

# 台湾



・ 国際理解図書通信 ・

February, 2026 第15号 国際理解教育部・ライブラリー

# シンガポール

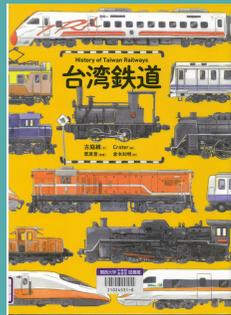


マーライオン

中正紀念堂



華やか、おいしい、かわいい、ヘルシー…  
小さな地域ですが、どちらも様々な文化が  
混ざりあった宝石箱みたいに旅人を常に引  
き付けています。  
その魅力の一つが日本との深い関わり…  
胃袋をつかんで離さない二つの地域を読み  
解いてみて下さい。



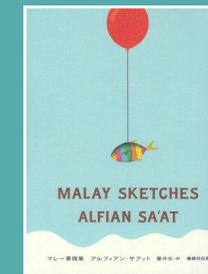
『台湾鉄道』  
古庭維(文) Croter(絵) 栗原景(監修)  
倉本知明(訳) 白水社 686/グ

19世紀末から現在まで続く、約130年の  
台湾鉄道の歴史を、台湾鉄道博物館館長  
の著者と台湾の人気イラストレーターが  
描き出す。



展示の様子：ここで紹介している本がならんでいます

- 『地球の歩き方 aruco 30 台湾』地球の歩き方編集室(編集)  
地球の歩き方 290.9/チ/30
- 『秘密にしたい! 台湾の本当においしいお土産』  
小河知恵子(著) 五味稚子(写真) 辰巳出版 596/オ
- 『心に寄り添う台湾のことばと絶景100』  
地球の歩き方編集室(編集) 地球の歩き方 292.2/チ
- 『何もない空間が価値を生む AI時代の哲学』  
オードリー・タン(語り) アイリス・チュウ(著) 文藝春秋 159/オ
- 『ひとり歩きの会話集 台湾編』 JTBパブリッシング 827/タ
- 『たったの72パターンでこんなに話せる台湾語会話』  
趙怡華(著) 陳豊恵(監修) 明日香出版社 828/ザ
- 『台湾のすこやかで福のある暮らし365日 古からの知恵と祈りに囲まれた  
慈愛あふれる生活』  
コバシイケ子(著) 自由国民社 292.2/コ
- 『これならわかる台湾の歴史Q&A』 三橋 広夫(著) 大月書店 222.4/ミ
- 『台湾小吃どんぶりレシピ 飯麵湯』 口尾麻美(著) グラフィック社 596.2/ク
- 『台湾漫遊鉄道のふたり』 楊双子(著) 三浦裕子(訳) 中央公論新社 923.7/ヨ



『マレー素描集』  
アルフィアン・サアット(著) 藤井光(訳)  
書肆侃侃房 933.7/ア

シンガポールで活動するマレー系作家に  
よる短編集。詩人・作家としてマレー語  
と英語で創作活動を続け、シンガポール  
で数々の賞を受賞している。

- 『日本人のシンガポール体験 幕末明治から日本占領下・戦後まで』  
西原大輔(著) 人文書院 319/ニ
- 『世界一の学力がつくシンガポール式算数ドリル』  
田嶋麻里江(著) 国枝浩(監修) 平凡社 410/タ
- 『教育大国シンガポール 日本は何を学べるか』  
中野円佳(著) 光文社新書 S372/ナ
- 『シンガポール戦跡ガイド 「昭南島」を知っていますか?』  
小西誠(著) 社会批評社 210.7/コ
- 『地球の歩き方 シンガポール』  
地球の歩き方編集室(編集) 地球の歩き方 290.9/チ/4-20
- 『シンガポール美的亜細亜食堂 (ダイニング)』  
有本香(著) 小学館 596.2/ア
- 『世界がわかる図鑑2 旅するように世界がわかる 世界の料理図鑑』  
地球の歩き方(監修) Gakken 290/チ/2
- 『地球のかじり方 世界のレシピBOOK』  
地球の歩き方編集室(監修) 佐藤わか子(料理制作) 学研プラス 596.2/チ